外国語活動	第６学年	三原市立小泉小学校	T1 藤 井 雅 洋 ALT Lorna Nyakoa

単元名

伝え合おう！みんなの思い出コレクション
～「My Best Memory」～（We Can! 2 Unit７）

本単元で育成する資質・能力　主体性

○　令和２年２月４日（火）　第５校時

１　単元について

（１）教材観

本単元は，学校行事を中心に，小学校生活を通した思い出深い活動を題材としており，単元の最後には，学級の友達に向けて，思い出に残る活動について紹介し合うという活動を設定している。思い出に残る活動を出し合い，英語での言い方を確かめたり，それぞれの活動で取り組んだ事やその時の気持ちなどを振り返ったりする活動は，小学校生活を終えようとする節目を迎えた６年生にとって大変有意義であると考える。

本単元では過去について表す表現を扱い，活動で取り組んだことや楽しんだこと，その時の気持ちなどについて伝え合い，話したことを書いたり，書かれた文章の内容を推測しながら読んだりすることをねらいとしている。学校行事を中心に思い出深い活動を題材とすることで，伝えたいという思いをもって主体的に言語活動に取り組み,過去形を無理なく活用させることができると考える。外国語活動の楽しい雰囲気の中で，児童が思い出を振り返り，それらを互いに伝え合う活動を通して，小学校生活を共に過ごした仲間の大切さを再認識したり，これまでの自分の成長を実感したりすることができる単元である。

（２）児童観

本学級の児童は，第５学年時に年間70時間の外国語活動の授業を受けている。今年度も外国語活動を年間70時間設定し，１週間に２時間程度の授業を実施している。本単元を実施するにあたり事前調査を行ったところ，次のような結果になった。

調査項目	肯定的評価（割合）
①外国語活動の授業に進んで参加しています。	13／14（ 93%）
②外国語活動の授業では，英語を使う場面を考えながら活動しています。	12／14（ 86%）
③外国語活動の授業では，日本と外国のくらしや習慣，文化などのちがいを知ることができます。	14／14（100%）
④相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば，どのイラストや写真のことを話しているか分かります。	12／14（ 86%）
⑤相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば，だいたいの内容が分かります。	11／14（ 79%）
⑥英語でやり取りをする時には，相手の言ったことにうなずいたり，英語で返事したりしています。	12／14（ 86%）
⑦英語でやり取りをする時には，会話が続くように，知っている表現を使うようにしています。	12／14（ 86%）
⑧英語でやり取りや発表をする時には，自分の考えや気持ちなどを伝えています。	12／14（ 86%）
⑨書くときのきまりを意識し，例文を参考に，四線上に英文を書き写すことができます。	14／14（100%）
⑩言葉や文の読み方や意味を推測しながら読んでいます。	11／14（ 79%）

本学級の児童は,「外国語活動の授業に進んで参加しています。」の質問に対して 93%の児童が肯定的に答えている。この事から，本学級の児童は，概ね意欲的に外国語活動の学習に取組んでいると言える。また，「英語でやり取りをする時には，相手の言ったことにうなずいたり，英語で返事をしたりしています。」,「英語でやり取りをするときには，会話が続くように，知っている表現を使うようにしています。」の質問に対しても 86%の児童が肯定的に答えている。児童の，英語をコミュニケーションの手段として用いようとする意識が定着しつつあることがうかがえる。一方,「相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば，だいたいの内容が分かります。」,「言葉や文の読み方や意味を推測しながら読んでいます。」の質問に対する肯定的な回答が 79%にとどまっている。このことから，児童の，聞くことを苦手にしていたり，外国語への慣れ親しんでいるという実感を十分に持つことができていなかったりする様子がうかがえる。

これらのことをふまえ，本単元での学習においては，ジングルやチャンツを継続して学習に取り入れ，文字と音の関係に慣れ親しませたり，スモールトークを計画的に実施し，日常的に既習表現に触れたりする活動が必要であると考える。身近で必然性のある場面を設定し，様々な表現に十分に時間をかけて慣れ親しませることを通して，児童の,「自分の考えや気持ちを伝え，相手の考えや気持ちを知りたい。」という意欲を高めさせるようにする。

また,児童の小学校生活の思い出について,児童が使いたいと考える英語表現を事前調査によって把握し，その表現に十分に慣れ親しませることで，児童がリアルな気持ちや考えを表現できるようにする。

（３）指導観

指導に当たっては，児童に「小学校生活の思い出について友達と伝え合う」というゴールイメージを持たせるために，単元の始めに教師が自分の６年生との思い出について紹介し，モデルを示す。児童に,「自分もやってみたい。」「友達の思い出についても聞いてみたい。」などという思いを持たせた上で，様々な学校行事の言い方について取り上げる。そして，デジタル教材を活用して世界の子供たちが語る思い出の学校行事とその理由について視聴させ，思い出を紹介する際の基本的な表現に慣れさせる。また，これまでに学習した表現や新たに学んだ表現を用いて，思い出に残っている活動とその理由などについて，尋ねたり答えたりする活動を設定し，慣れ親しませていく。そして，これらの表現に音声で十分に慣れ親しませた上で，自分が友達と話した内容を整理させ，例を参考にしながらまとまりのある文章を書かせる。単元後半には，自分以外の誰かが書いた文章について，推測しながら読む活動を設定する。読む活動に入るまでに，本単元で扱う基本的な単語や表現に音声で十分に慣れ親しませておき，児童が推測して読むことができるようにする。そして，単元の最後には，思い出に残る学校行事について，その場でやりとりをしながら伝え合う活動に取り組ませる。

２　単元の目標

〇思い出に残る活動について積極的に伝え合おうとする。　【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
〇思い出に残る活動について尋ねたり，答えたりする表現に慣れ親しむ。　【外国語への慣れ親しみ】
〇思い出に残る活動について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり，例を参考に書き写したりすることに慣れ親しむ。　【外国語への慣れ親しみ】
〇新出表現・語彙の示す意味や過去を表す表現について気付く。　【言語や文化に関する気付き】

3　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
相手意識を持って，積極的に思い出に残る活動について伝え合おうとしている。	①　思い出に残る活動について尋ねたり，答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ②　思い出に残る活動について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり，例を参考に書き写したりすることに慣れ親しんでいる。	新出表現・語彙の示す意味や過去を表す表現について気付いている。

4　単元のゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	思い出に残る活動について，やり取りや文章を読むことを通して友達と伝え合う。
目指す児童の姿 （話すこと［やり取り］）	A: What's your best memory? B: My best memory is the school trip. We saw Daibutsu.　It was very big. A: Yes, it was large and wonderful! B: How about you? What's your best memory?
目指す児童の姿 （書くこと）	My best memory is the school trip. We went to Nara. We saw Daibutsu. It was very big. I enjoyed shopping with my friends. It was wonderful.

5　言語材料(下線は新出表現，語彙)

主な表現	主な語彙
<u>What's your best memory?</u>　<u>My best memory is the (sports day).</u> We enjoyed (running). We [went to (Kyoto) / ate (Japanese food) / saw (old temples)/ enjoyed (the trip)].	best, memory, 行事（school trip, field trip, volunteer day, drama festival, graduation ceremony), shrine

6　本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校で育成しようとしている資質・能力は以下の５点である。

①思考力　②表現力　③主体性　④自分と他者を尊重する心　⑤知識・理解

この中から，本単元において育成しようとする資質・能力について，つぎの点に重点を置く。

③主体性

7　指導と評価の計画

（全８時間）

時	目標（◆）と主な活動（○） 【　】＝誌面化されている活動	評価規準 評価方法	表現例
1	**課題の設定** **情報の収集** ◆指導者の６年生との思い出について聞く事を通して，思い出の学校行事について紹介する表現を知り，単元の見通しを持つ。 ○【Let's Watch and Think 1】 登場人物の話す学校行事の内容について分かったことを話し合い，学校行事について英語での言い方を知る。 ○【Let's Play】: Pointing Game 指導者が言う単語を聞いて，その単語が表す行事の絵を誌面から選んで指さす。 ○Let's Talk 思い出に残る学校行事について尋ねたり，答えたりする。 ○Let's Read and Write 思い出に残る学校行事をワークシートに書き写す。	【気】新出表現・語彙の示す意味や過去を表す表現について気付いている。 ≪行動観察・振り返りカード≫ ③主体性	・What is your best memory? ・My best memory is the music festival.
2	**情報の収集** ◆学校行事についてまとまった話を聞いたり，学校行事について感想などを伝え合ったりする。 ○Small Talk：昨日の晩御飯 ○【Let's Chant】What's your best memory? ○【Let's Listen 1】 音声を聞いて，登場人物がどの行事について話しているかを考える。 ○Let's Talk 思い出の行事とその時の気持ちを伝え合う。 ○Let's Read and Write 思い出に残る学校行事とその時の気持ちをワークシートに書き写す。	【慣】思い出に残る学校行事について尋ねたり，答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ≪行動観察・振り返りカード≫ ②　表現力	・What is your best memory? ・My best memory is the music festival. ・It was great.
3	**情報の収集** ◆思い出に残る学校行事とその時にした事や見た物などについて伝え合う。	【慣】思い出に残る学校行事について尋ねたり，答えたりする表現	・What is your best memory? ・My best memory is the music festival.

	○Small Talk：週末の出来事 ○【Let's Chant】What's your best memory? ○Matching game ○【Let's Listen 2】 音声を聞いて，登場人物がどの行事について話しているかを考える。 ○Let's Talk 思い出の行事とその時にした事や見た物などについて伝え合う。 ○Let's Read and Write 最も思い出に残る学校行事とその時にした事や見た物などをキーワードカードに記入する。	に慣れ親しんでいる。 ≪行動観察・振り返りカード≫ ②　表現力	・We played Japanese drums. ・It was great.
4	**情報の収集** ◆思い出に残る学校行事について，何をしたか，何を見たか，そのときの気持ちなどについてその場で質問をしたり質問に答えたりして，伝え合う。 ○【Let's Chant】What's your best memory? ○Matching game ○【Let's Listen 3】 外国の学校行事について分かったことを線で結ぶ。 ○Let's Talk 思い出の行事について，その時にした事や見た物，その時の気持ちなどについて伝え合う。 ○Let's Read and Write 思い出の行事について，その時にした事や見た物，その時の気持ちなどについて，書き写す。	【コ】相手意識を持って，積極的に思い出の学校行事について伝え合おうとしている。≪行動観察・振り返りカード≫ ③主体性	・What is your best memory? ・My best memory is the music festival. ・We played Japanese drums. ・It was great. ・How about you?
5	**情報の収集** ◆最も思い出に残る学校行事について，例を参考にしてまとまりのある文章を書く。 ○【Let's Chant】What's your best memory? ○Small Talk：昨日の晩御飯 ○Matching game ○Let's Talk 思い出の行事について，その時にした事や見	【慣】思い出に残る学校行事について，例を参考に書き写すことに慣れ親しんでいる。 ≪行動観察・振り返りカード≫ ②　表現力	・What is your best memory? ・My best memory is the music festival. ・We played Japanese drums. ・It was great.

	た物，その時の気持ちなどについて伝え合う。 〇Let's Read and Write 思い出の行事について，前時までのワークシートを参考にして，書く際のきまりを意識して書く。		
6 本 時	**まとめ・創造・表現** ◆思い出の学校行事について書かれた文章を推測しながら読む。 〇Small Talk：週末にしたこと 〇Matching game 〇Let's Talk 思い出の行事について，その時にした事や見た物，その時の気持ちなどについて伝え合う。 〇Let's Read 配付されたクラスの中の誰かの文章を読み，内容について交流する。	【慣】思い出に残る学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読むことに慣れ親しんでいる。 ≪行動観察・振り返りカード≫ ③主体性	・What is your best memory? ・My best memory is the music festival. ・We played Japanese drums. ・It was great.
7	**まとめ・創造・表現** **振り返り** ◆思い出の学校行事について，質問したり反応したりしながら互いに伝え合う。 〇Small Talk：今日の朝御飯 〇Matching game 〇Let's Talk 思い出の行事について，その時にした事や見た物，その時の気持ちなどについて伝え合う。	【コ】相手意識を持って，積極的に思い出の学校行事について伝え合おうとしている。 ≪行動観察・振り返りカード≫ ③主体性	・What is your best memory? ・My best memory is the music festival. ・We played Japanese drums. ・It was great.

8　本時の指導計画

（1）目標　　思い出の学校行事について書かれた文章を推測しながら読む。

（2）評価規準　思い出の学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読むことに慣れ親しんでいる。　【外国語への慣れ親しみ】

（3）準備物

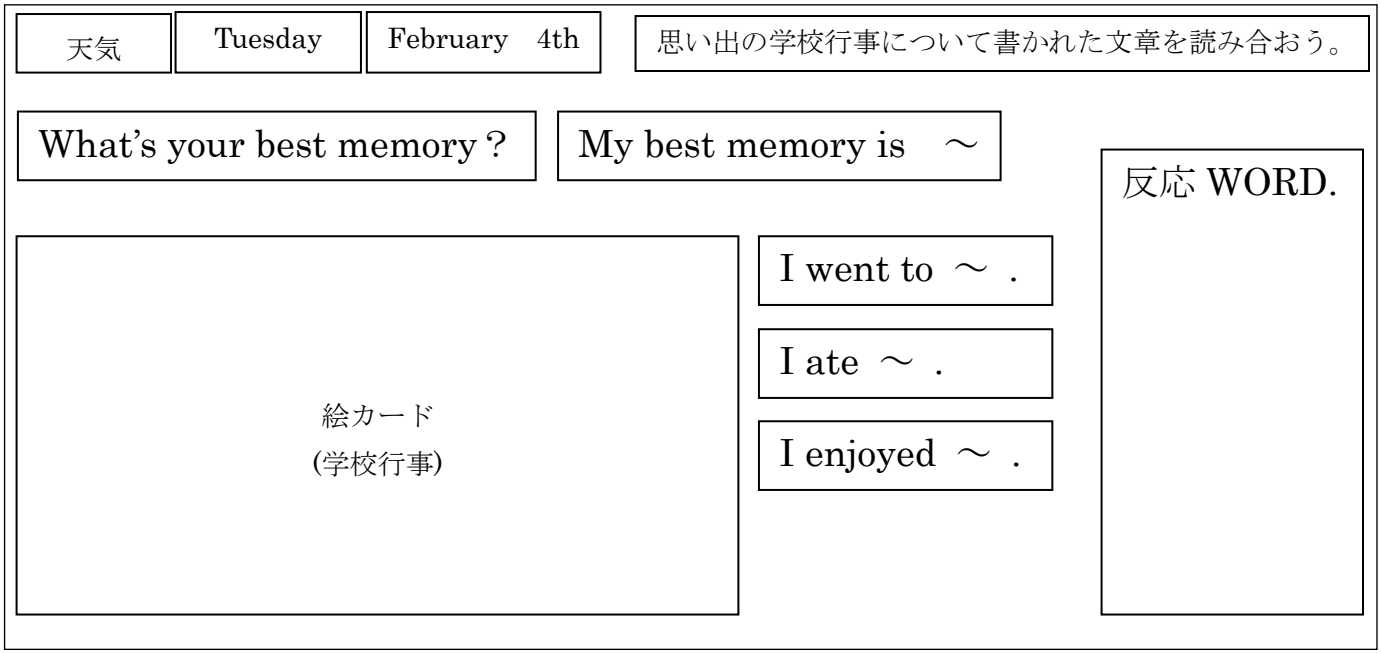
絵カード，マッチングゲーム用カード，ワークシート，振り返りシート

（4）展開

児童の学習活動	指導者の役割		・指導上の留意点 評価規準 教科の指導事項（○） 資質・能力（★） （評価方法）
	T1	ALT	
1．挨拶をする。	T1: Hello. T1: How are you?（全体へ聞いた後，何人かの児童に尋ねる。） ALT: How is the weather today? ALT: What day is it? ALT: What is the today's date?		反応を促しながら，ゆっくり，はっきりと挨拶をする。
2．Small Talk "What did you do last weekend?" ・T1 と ALT の会話を聞く。 ・指導者と児童のやり取りを聞く。 ・既習表現を使ってペアでやり取りをする。	T1：Lorna sensei, what did you do last weekend? ALT: I went to ~. T1 :That's nice! What did you do there? ALT: I enjoyed ~. It was ~. Fujii sensei, what did you do last weekend? T1：I went to ~. I ate ~. ALT: That's great! T1：Yes, it was delicious! 児童同士のやり取りでは，既習表現を使うことを意識させる。	机間巡視して児童のやり取りを聞き，支援する。	T1 と ALT の対話を聞かせて大体の内容をつかませる。 指導者と児童とのやり取りを通して，既習表現に繰り返し慣れ親しませる。 ★主体性 これまでに学習した表現や新たに学んだ表現を用いて，英語で自分の思いを伝える楽しさを実感し，進んで英語を使おうとしている。(行動観察)
3．語句の復習をする。 ・Matching game	復習のためのゲームであることを伝える。	ゲームを始める前に，復習として，それぞれの語を発音して聞かせる。	机上に置かれたカードの中から２枚選び，語と意味が書かれたカードを揃えさせる。
4．単元の流れを振り返り，本時の学習課題を確認する。	単元のゴールと流れを振り返り，本時の課題を提示して学習の見通しを持たせる。		単元の流れが分かるポスターを掲示し，本時の学習の位置づけが分かるようにしておく。
思い出の学校行事について書かれた文章を読み合おう。			
5．ＨＲＴの思い出の学校行事について聞いたり文章を読んだりし，その内容について話し合う。	聞き取るポイントを示し，誰の原稿かを考えながら聞くようにさせる。	文章をゆっくり読んで聞かせる。	

・ＡＬＴが読む内容を聞き取る。 （音声のみ）	ALT: My best memory is the music festival. Everyone played Koizumi Daiko. Everyone played very well. It was fantastic!　It was cool.		
・内容についての質問に答える。	T1: This is me. My best memory is…? Yes, that's right. My best memory is the music festival. Everyone　played… Yes, Everyone played Koizumi Daiko. Everyone played…Yes, everyone played very well. It was…? Yes, it was fantastic!　It was cool.		内容の確認については，できる限り英語でのやり取りを通して行う。難しいところは，日本語で補足する。
・音声を聞きながら指で追う。 （文章を提示） ・教師が発音した語を文章の中から見つける。	原稿を配付する。 T1: Can you point the word “music festival?”　Yes, that's right!	再度，ゆっくり読んで聞かせる。	音声で慣れ親しんだ語句や表現については，自分で読んでみるように促す。
・ＡＬＴの後に続いて，繰り返して声に出して読む。	ＡＬＴの後に続いて読む。	再度，ゆっくり読んで聞かせる。	一通り読んだり，内容について話し合ったりした後に，誰が書いた原稿かを考えさせる。
６．友達が書いた文章を推測しながら読み，分かった事をグループで交流する。 ・友達が書いた文章を推測しながら読む。 ・分かった事や分からなかった事をグループで交流する。 ・その文章を書いた友達へ向けてコメントを書いて返却する。	ワークシートを全体へランダムに配付する。 机間巡視し，支援が必要な児童へ対応する。	机間巡視し，支援が必要な児童へ対応する。	読むことに困難を示している児童については，Ｔ１やＡＬＴが個別に対応し，語を発音して音を聞かせる。 ○【慣】思い出の学校行事について簡単な語句や表現で書かれた英語を推測しながら読むことに慣れ親しんでいる。（行動観察・振り返りカード）
７．ふりかえりをする。 ・本時の活動を振り返り，振り返りカードに記入する。	本時のねらいに照らして全体に共有しながら，児童の評価をする。	本時のねらいに照らして全体に共有しながら，児童の評価をする。	学習係に発表させる。

（５）目指す子どもの姿

③主体性	これまでに学習した表現や新たに学んだ表現を用いて，思い出の学校行事とその理由などについて，尋ねたり答えたりする活動を行っていく中で，英語で自分の思いを伝える楽しさを実感し，進んで英語を使うことができる。

（６）板書計画